

日時：2019年（平成31年）2月10日（日曜日） 礼拝終了後（旧館・研修室Bにて）

出席者：22名、上田先生

議長：川津（以下、敬称略）

1. 開会のお祈り（上田先生）

2. 昨年度の聖歌隊活動について（企画：内田恵美子）

（「議事進行表」参照）

- ◆ 春合宿：鴨川聖フランシス教会（日曜礼拝 22名参加）
- ◆ 夏合宿：軽井沢（コンサート 22名）
- ◆ 他教会訪問：司祭がご病気のため中止
- ◆ 今年10月の司教巡回はなかった。
- ◆ マリンバとのミニコンサート（15名）

3. 今年度の奉唱アンセムについて（大竹隊長）

配布書類：アンセム予定表（2019年）

- ◆ 全26曲（クリスマスを除く）。特に難しい曲は入っていない。えっと思うような易しい曲がたくさんある。
- ◆ 易しい曲は譜読みが確実であるはずなので、今年は細かい点にちょこちょこ要望を出したいと思います。特にアカペラの時は音程が正確じゃないとハマらないので、しつこいと思われると思いますが、チェックしたいと思っております。
- ◆ 伴奏がある時はオルガンやピアノに助けられているが、アカペラで歌うと怪しいので、音程をきちんと意識してください。特にピッチのことはつつく予定にしているのでご協力・ご覚悟をお願い致します。
- ◆ ゆくゆくはタリスコラーズを目指したいと思います。
- ◆ 10月第3は一応予定しているが、ビショップが来なければオフにしようと思っています。
- ◆ レクエイムは今年もセレクトメンバーでいきたい。

4. 今年度の活動（内田恵美子）

（「議事進行表」参照）

- ◆ 春合宿：今年で15回目。

甲府聖オーガスチン教会

宿泊は石和温泉の旅館「慶山^{けいさん}」。詳細は後日。

練習場所はカラオケルームになると思います。防音室なので。

※不参加がわかっている方は早めに連絡ください。

（部屋予約の都合上。今回はJTB経由の予約なので対応に時間がかかる。）

*合宿である以上は練習をもう少しきちんとしたい。by 本多

- ◆ 東京教区他教会訪問：東京教区内で聖歌隊がない教会で奉唱している。毎年9月第3だが、訪問先の教会や教区フェスティバル等の行事と重なることが多い。昨今、み言葉の礼拝が多くなったため司祭が来ている時に奉唱してほしいとリクエストがあるが、日程が合わないため、今年は日にちを決めていない。

(参考) 日程・場所の決め方：内田研吾が教区事務所にいたので司祭 or 委員と話し、その後、候補教会の委員会で検討して決める。しかしながら4月の委員会で可決しても9月近くになると教会の行事との兼ね合いでお断りされる場合があった。

このような状況だが、他教会訪問を続けたいか、意見を伺いたい。

→ できれば続けたい。by 大西、他

→ 時期を変更して再検討する。

時期について(隊員からの案)：

- ・10月第1 (→奉唱が毎週日曜日になってしまう。第3は主教巡回)
- ・2月～3月 大斎節やイースターの前などはどうか。

(実績) 東京教区全33教会、そのうち9教会を訪問。

5. 今年度委員の信任(満場一致で可決)

隊長 大竹惟司
企画 内田恵美子
財務 内田研吾
礼拝 大西信一
記録 本多麻耶子
運営 斉藤とも子
会計監査 川津泰人

6. 各委員からの報告・今年度の活動の説明

①財務委員(内田研吾)

資料配布：2018年度決算書

- ▶ 臨時チャペルになったため結婚式が減っている(現時点で2件)。結婚式の謝礼金が全くなくても今年は何とかやっていけるので、安心してください。

◆(会計監査 川津)

伝票に基づきすべてをチェックした結果、適正に処理され、正しく財務状況を示しているものと認めました。

- ▶ 備品について：予算が厳しいとのことなので打診してみた(大西信一)

① 楽譜フォルダー(青・赤)：現在使用しているフォルダーが廃版

「重い」という意見があるので、軽いものを提案してもらおう。(100均の物、他)

(参考) 青フォルダーは約20点取寄せた (by 望月) うちで一番軽かったものを採用。

なお、再生産を依頼する場合、最低単位は1000個。在庫は手元に若干数ある。

② ロッカー： チャペルの備品。キャソックスを3着入れるとキツイ

→ロッカーの個数を増やすのはおそらく無理。他に入れる場所があるか？たくさん掛けられるクローゼット(箆筒式)も一案だが、管理が難しいのでは？(シワ、取出し・仕舞う時になどにぐちゃぐちゃにならないか？)

→ 狭いという事実は確認したので、アイデアがあったら大西信一までお知らせください。なお、私物はロッカーやクワイヤールームに置かない(保管しない)ように

▶ 夏合宿・コックさんへの謝礼：7年間据え置きなので少し上げた方がいいのでは？(内田恵美子)。

→ 不要との意見があったが (by 大西礼子) 多数決の結果、山田さんは1万円アップ=8万円、助手は据置き=4万円、合計12万円。

②企画委員 (内田恵美子) 割愛 (前項2、4で報告・説明済み)

③礼拝委員 (大西信一)

配布書類：(1)報告事項・礼拝委員から、(2)日程表(礼拝・練習)、(3)配布済み楽譜一覧

▶ 練習・礼拝の日程は、きちんとスケジュールに書き込んでください。

→ 「いつですか？」と聞く人がいるので。

▶ 楽譜の管理は、他の隊員の方法を参考にきちんと管理してください。

▶ 礼拝を欠席する時は必ず連絡してください。運営委員にスケジュール等を連絡しておく。

昨年の夏合宿で金曜日はソプラノの参加者が一人だった。各自の事情や都合が色々あるだろうが、パートのまとまり的にお互いのスケジュールを見て、無理をすれば参加できる場合もあるかもしれないので、参加者がある程度わかった段階で情報共有していただければ、融通し合うこともできるのでは？

▶ 名簿記載事項の確認(回覧)

④記録委員 (本多)

▶ 出席率50%以下の場合は警告している。今年も全員クリアしました(休隊届けの出ている人は別)

▶ 練習について：礼拝前の声出しに参加すること。金曜日は最低1時間は参加してください。

礼拝後も半分位の時間は出てください。短時間の参加は「△」としてカウント→△x2回=欠席扱い(状況により)また礼拝、練習とも欠席の場合は連絡をください。

毎年お願いしておりますがくれない方が多い。

⑤運営 (斉藤)

運営委員と聖歌隊の中つなぎ的役割として、今までと同じように聖歌隊の役に立つように、働いてまいりたいと思っております。去年はチャペル委員もやっていたので、教会における聖歌隊

の役割などもよくわかりました。

▶ クリスマ스에 キャロリングで問題があった：

帰着時間が一番早い班と遅い班で 50 分の差があった。遅くなった理由は聖歌隊員がキャロリングの経験が浅かったこと、誘導員も新人だったこと。これにより、①病室内に入った（一般参加者も）、②リクエストに応えたため病室内にとどまる時間が長かった、③一緒に写真を撮った。←全て違反行為。

病院からクレームはなく、患者様にも喜ばれたのだが、患者様を守るという一番大事な配慮が欠けていた。

（参考）キャロリングが登録制になった経緯：

受付時に「産婦人科に行きたい」という男性がいたり、女性の病室をのぞき込む男性がいた。よって、人数制限や登録制が導入された。

* 病院として一般人が病棟に入る際には登録することになっており、キャロリングと言えども病棟に立ち入るのだから登録が必要なのは当然です by 大西信一

なお、誘導員や司祭から OK が出れば病室に入るのは可。また、「救急は、厳しい雰囲気です * 職員が対応している場合もあるが、入ってほしくない場合はちゃんと言ってくれるので大丈夫。」 by 上田先生

* 上田先生から一言

臨時チャペルになって一体感や以前より集中してやっている感じが伺えて、聖歌隊としてはよい経験なのではと個人的に思っています。司式をしている立場から言わせていただくと、(主の祈りなど) 唱えるスピードが早くて、ついていけない会衆がいるので、ゆっくりお願いします。

主の祈りの冒頭「天におられる私たちの父よ、・・・」←どこから唱えたらよいのか。

(意見) ・一人の人が唱えた方がよい。呼びかけ・プリセター的役割なので。みんなで言うとバラになってしまう。「み名が聖とされますように...」から入ったほうが良いと思うが、また文語からの慣習だが、守るべきことなのかを知りたい。by 大西信一、他

・歌はプリセター的なことがあるが、祈りとしては初めから会衆と一緒に唱える。by 今井
→ 全員が唱えるべきこと（として太字で記されている）ので、冒頭から唱える。

(上田先生、退席)

7. 聖歌隊への提言・希望等

ニルソン 昨年個人的事情で出席できなかった。東京教区の他教会訪問は気持ちとしては続けたい。新しく入った人間として、聖歌隊の皆さんと一緒に他教会を訪問できたことは、クリスチャンとしてもとても有意義だった。時期のこと等、上手くいいなと思う。

望月 ①レクイエムに来てくださる教区の方々（三一、目白）を訪問してもいいのでは？ ②礼拝で、楽譜はフォルダーに入れた方が見やすいのでは？みんなの前で歌うので。③旧聖堂が補修されるにあたり聖歌隊として何かできないか、できることがあれば嬉しい（チャリティーコンサート等）。

今井 総会は今年で3回目の参加。指揮を見ましようと2回とも言いました。そのためにどうすればいいか？見える状態になるにはどうすればいいか考えましょう。みんなが見たら絶対に変わると思う。今年も、また言いました。

中川 チャペルが使えなくなって仮設の礼拝堂とクリスマスはアリスホールで歌って、デッドな音響だったので、普段の発声の仕方が大切だと痛感した。発声のアドバイスをしてくださる方がいたらいいなと思いました。

大竹ひろ子 50年間ずっと歌ってきましたが、最近はあまり練習に出ていないこともあり、みんなの歌を聞きながら歌っていると、自分の音が本当にあっているかどうか気になる。一人一人が自分の歌とハーモニーを考えないと。自分の位置がハーモニーの中でどこにいるか確認していきたい。

大西礼子 ①アリスホールでキャロリングの受付したのは失敗だった。今年は場所を考えてほしい。②(他教会を訪問する際) 陪餐のルールをきちんと教えてほしい、ウェハの扱いについて等。③ブラームスのレクイエムはやらないという噂があるが、新しいレクイエムを歌う機会になったらいいなと希望します。ただし早いうちから練習を開始してほしい。④マリンバはどこが主催で共催なのかよくわからないが、チャペル主導でない場合、クワイヤーからお手伝いする人(=歌わない人)を数名出さないと聴衆の出入りや進行がスムーズにならないのでは？

荒川 (仮礼拝所の) 正面の十字架が曲がっていることが気になる。

田代 新しい環境になって、会衆席の後ろの方で、音がどう響いているか確認したいと思う。健康でデューティをこなしていけるように気をつけていきたい。

遠藤 健康で、欠席しないように気をつけていきたい。

浅川 去年は手術してお休みしてご迷惑をおかけしました。他教会訪問・合宿・レクイエムにも参加しませんでした。長時間立って歌うのはキツイ(クリスマス・キャロルも)。合宿に参加できない状態で聖歌隊を続けて良いかご意見を伺いたい。また、定年退職後に都立高校の定時制の図書館でアルバイトの仕事をしているが、木曜日と金曜日が夜10時までの勤務なので練習に出られない。自分としては礼拝で奉仕する気持ちは変わらないが、聖歌隊員として無理と言われれば、一般の会衆として参加することになる。

→ 委員に任せてはいかがでしょうか by 川津

田島 毎年同じですが、中川さんと同意見で、発声をすることを希望します。ちょっとしたクセや違いによって揃っていないこともあるような気がする。新曲はなくても、1つ1つのピッチが大事だと思うので、新曲のつもりで挑んでいきたい。

間庭 ①最近、声を張り上げて歌う曲やただ楽しいと歌っているだけではピアノシモの箇所もなにもかも同じになってしまっているの、ダイナミクスをきちんと表現して自分なりに曲を作っていくように譜読み・練習していきたい。②4月から常勤の仕事になり、研修等で礼拝も参加できないことがあるが、慣れてきたら聖歌隊活動に合わせた勤務をして行きたい。

齋藤 マリンバのコンサートが聖歌隊の活動に入っているものであれば、受付・案内に2人は必要。
また会場設営の段階で長椅子4台を外に出すことが必要。トイスラーでのコンサートを手伝っていたので、喜んでやらせていただきたい。

(神学生・荻原充さんの礼拝の感想を紹介)

- ・1月第4主日に、初めて臨時チャペルでの聖餐式にのぞみましたが、今までで一番、聖歌隊を身近に感じる事ができた礼拝でした。
共に祈り、歌い、一体感を感じる事ができて、良かったです。
アンセムも聴きやすく良かったです。

臨時チャペルでの礼拝は大変だけど、良い事もあると知って欲しくて、荻原さんの感想を発表させていただきました。

加藤 ①今井さんが毎年同じことを言っていると仰ったが、同じことを何度も繰り返して言わないと良くならないので、私も音楽的に気になることは繰り返し指摘していきますのでよろしくお願い致します。②礼拝中の所作について(平和の挨拶→奉献の聖歌を歌い終わった後)、聖歌集から祈祷書に持ち替えなくても良いのでは? 献金を捧げるべく静かに立っている方々と司祭の傍らで、後ろを半分振り返りながら聖歌集を置き、祈祷書を取って正面に向き直る動きはバタバタしていて見た目が良くないので。唱えるのは1文*だけで、その後は着席するので、着席してから祈祷書に持ち替えればよいのでは。

*「すべてのものは主の賜物。私たちは主から受けて主に献げたのです アーメン」
→ 所作については委員の皆さまにお任せしますので、ご検討よろしくお願い致します。

③音楽の所作: 楽譜をめくる時はバババッと急がず、音楽的に静かに、あるいは音楽に合わせてめぐりましょう。所作も音楽の一部です。

大竹隊長 いろいろご提言ありがとうございます。レクイエムは、ロマン派くらいまでで新曲を考えています。難しいかもしれませんが、2年位練習して(ブラームスから)変えたいと思っています。

川津 ミニ総会の開催について、何回も言っているが、やったらいいと思う。去年の議事録も色々書いてあるが、言いつばなしなので、提案を実現していくものについての取捨選択を、聖歌隊と委員を結ぶ齋藤さんをお願いしたい。

大西信一 ①言いつばなし、というのはネガティブだから実現されないということ。あれをしてほしい、できればいい、と思っているが、何年間も実現されていない。そして結果的にやらない。(例:発声練習)議事録はまとめたものを全員に配布しているが、運営委委員会で話しましょう。②音が下がる。上がるといわれたことがない。下がることを意識していないと下がってしまう。今までの録音を聴くとよくわかる。同じ音程を保つことができず下がっていく。楽譜に注意書きを書き込んだりして、そのくらい音が下がることに対して真剣であってほしい。③プレス。今日歌った O Savior of the world でも楽譜でプレス記号がないところで、はっきりとわかるようなプレスをしないでほしい。お互いにやりくりしてカンニング・プレスをしてください。プレスしていい所と悪いところは、歌詞を見ればわかります。

内田恵美子 ①クリスマス・キャロルに新曲を入れてほしい。②去年の軽井沢合宿でケビン先生の

講話の質問コーナーで質問が出なかった。礼拝様式（「主の祈り」など）について等、今年も質問コーナーがあれば、大西さんに事前に渡して、そういう時間を作っていただけたらと思います。

内田研吾 指揮者を見ましょう。見られていない。理由は楽譜を見ているから。アンセムで何曲か暗譜の曲をやりませんか。ケルビム・ソングなど、隊長から指定してもらって。暗譜すれば指揮者しか見るところがありません。

本多 ①教会があつての聖歌隊員ということを忘れないでほしい。②最近音程が悪くなってきたのが気になります。音程が下がるのは自分で気づかなければ直らないと思います。隊長がきちっとやってくださると思いますが。③コンサート（軽井沢合宿などの）曲目を早く知りたい。

田辺 曲目。同じようなことを何回も繰り返している。個人的にはプロパーは好きではないので、新しい曲をやってほしい。

田島（2回目） 間庭さんと話したが、東京教区では発声を3～4回に1度は行ってもらっている。お金がかかることではあるが、声が楽に出るようになる。

→ 有志で5練習前:45pm～集まってやる案もある。by 斉藤

→ 発声は、（自動車の）暖機運転の役割的なものと、よい発声をしていくための発声の2タイプがあつて、後者を求めているのだと思いますが、どういう声の出し方をしたらよいかを良くわかっている人が指導しなければ意味がない。そして一人一人違う。また、自分で気が付くことが大事・必要。わかる人とわからない人がいる。わからない人はいつまでたっても変わらない。by 今井、大竹隊長 各々で発声レッスンを受けたら。by 本多、今井

8. 閉会のお祈り・主の祈り（大竹隊長）
